

エッセイ—跨境の言葉

- 4 鷲馬の歩みながらも __ 津川泉
—私のハングル邂逅記
- 8 文化越境への意思 __ Mitsuyo Wada-Marciano
—『東日本大震災・東北朝鮮学校の記録』から
- 14 純文学と大衆小説の狭間 __ 前川裕
—現代文学における「終わり」の比較

特集：集団の記憶、個人の記憶

- 29 あまんきみこ戦争児童文学における「満洲」表象 __ 林濤
—「雲」を中心として
- 45 東山彰良『流論』 __ 坂元さおり
—「ハードボイルド・ミステリ」が異化する<東アジア>三世代の「歴史」と「記憶」
- 61 在日朝鮮人雑誌『季刊まだん』の作品分析 __ 李榮鎬
—「アンニョンヒアボジ」と「無花果」を中心に
- 73 正宗白鳥「日本脱出」再考 __ 山元佐知子
—『古事記』をプレテクストとして
- 91 ライトノベルにおける災害描写に関する研究 __ 南有玟
—「涼宮ハルヒ」シリーズを中心に

一般論文

- 105 戦後日本映画『愛を乞うひと』における台湾表象 __ 松崎寛子
—忘却と記憶のはざままで
- 125 文学の科学への欲望 __ 服部徹也
—成仿吾の漱石『文学論』受容における<微分>

143 樺太/日本/朝鮮の異邦人 __ 金貞愛

— 李恢成「またふたたびの道」論

155 戦争の記憶と自分史の変遷 __ 釋七月子

— 自分史の書き方本からのアプローチ

研究資料

172 龍谷大学所蔵の遺墨から理解できる安重根の行動と思想 __ 李洙任

179 『LE・MOULIN』第3輯における李張瑞の作品 __ 阮文雅

188 植民地期初期<韓半島で刊行された日本語民間新聞の文芸物> __ 兪在真

フォーラム参加記

195 名古屋フォーラムに学ぶ __ 磯田一雄

— 石森児童文学検討の視点

205 『跨境/日本語文学研究』編集委員会規定

206 『跨境/日本語文学研究』査読規定

207 『跨境/日本語文学研究』研究倫理規定

209 『跨境/日本語文学研究』論文投稿規定

210 『跨境/日本語文学研究』原稿作成要領

213 『跨境/日本語文学研究』原稿作成例示

216 『跨境/日本語文学研究』編集委員及び査読委員の名簿